

JP-MIRAI シンポジウム

**「外国人材受入れの制度改革に向けて、
今取り組むべきこと」**

2024年12月12日

株式会社ファーストリテイ
ング

ファーストリテイリングのご紹介

“服を変え、常識を変え、世界を変えてゆく”

グループ売上収益

3兆1,038億円

従業員数

約11万2,600人

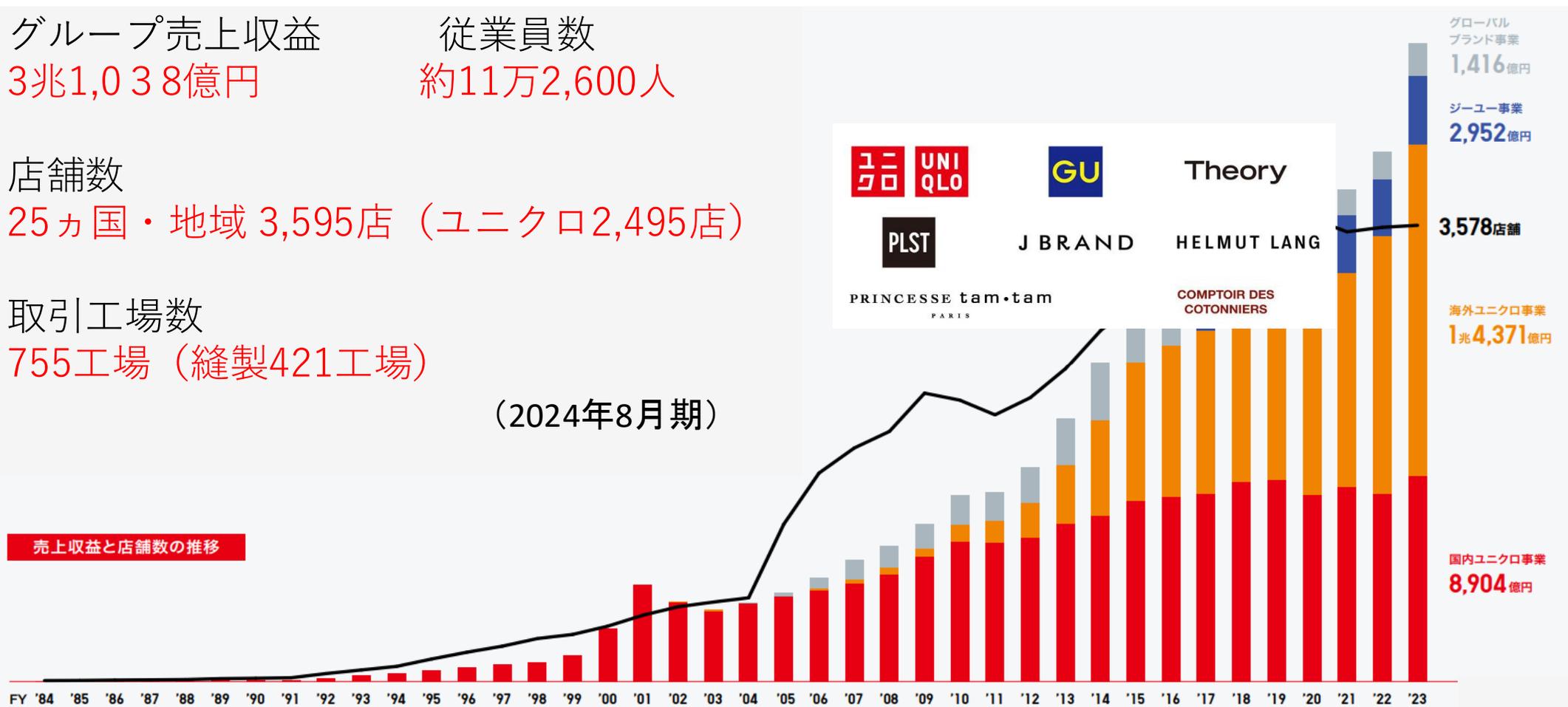
店舗数

25ヵ国・地域 3,595店 (ユニクロ2,495店)

取引工場数

755工場 (縫製421工場)

(2024年8月期)



出典: ファーストリテイリンググループ統合報告書2023、ファクトブック

- 2004年に生産パートナー向けコードオブコンダクト（CoC）を制定
- CoCは国際基準に沿って改訂
 - 2016年9月 賃金と諸手当に関する要件の明確化
 - 2023年9月 外国人移住労働者の権利保護に関する方針の明確化
- 2019年2月、公正労働協会（FLA）とアメリカン・アパレル・フットウェア協会（AAFA）による「責任ある雇用」に関するコミットメントに署名
- 同年、国際移住機関（IOM）と連携して体系的な取り組みを開始
 - リスクアセスメント
 - 移住労働者の責任ある雇用に関する基準およびガイドラインの策定
 - キャパシティビルディング
 - サプライヤーエンゲージメント
 - ツールの開発

- 基準およびガイドラインのポイント
 - 国際基準/ガイドライン/原則に基づいて策定
 - 「基準」「ガイドライン」の二部構成
 - 基準：生産パートナーに遵守いただきたい最低限の基準
 - ガイドライン：効果的な取組みに資するベストプラクティス
 - 基準では次の4つを最低限の要件として特定
 - 労働者は雇用手数料を負担しない
 - 労働者が就職または雇用維持のために支払った手数料や費用は遅滞なく払い戻される
 - 労働者は身分証明書や渡航証明書などの文書を自分で管理し、完全な移動の自由がある
 - すべての労働者が送り出し国から出発する前に、理解できる言語で雇用の基本条件を知らされる